



継承し 育て 広げる

第18代社長に就任いたしました清水でございます。今年で創業107年を迎える当社の「挑戦の歴史」を受け継ぐことに身が引き締まる思いでおります。

前社長の石黒会長は、「事業体質の強靱化」と「カーボンニュートラル社会実現に向けた需要変化への投資」を徹底的に推進しました。タスキを受けた私の役割は、**継承し 育て 広げる**こと、これに尽きると考えております。

継承する

大同特殊鋼らしさの源泉は、「時代の先を読む」「パイオニア精神を尊ぶ」「人を大切にする」といった、100年以上かけて受け継いできた企業文化にあります。これらを大切にしつつ、強靱化してきた既存事業をさらに磨き上げます。事業基盤である「特殊鋼鋼材」の稼ぐ力をより高めるとともに、当社の収益を大きく支える事業へと進化を続ける「機能材料・磁性材料」の更なる成長に注力いたします。

育て 広げる

企業文化や既存事業を大切にしつつ、変革に取り組んでまいります。カーボンニュートラル社会実現に向けて鉄鋼業を取り巻く事業環境は大きな転換期を迎えており、当社もその潮流に適時対応し変化していかねばなりません。そこに事業好機があると捉えております。自動車の電動化をはじめ社会全体にわたるCO2排出量削減の流れは、当社が得意とする高付加価値材料の需要増加に繋がると想定しており、新たな成長市場の捕捉による需要獲得に向け、積極的な戦略投資や研究開発を着々と進めております。新たな事業の芽を**育て**、世に出し、**広めて**いくことが私の使命であり、尽力してまいります。

私たちの事業は素材産業として極めて裾野が広く、社会の変化とともにかたちを変え、人と社会の未来を支え続けると確信しております。大同特殊鋼グループのスローガンである“Beyond the Special”＝「特殊を超える価値」へのチャレンジを続け、2030年のありたい姿『高機能特殊鋼を極め、「グリーン社会の実現」に貢献する』に向け、グループ全体の経営推進に努めてまいります。

今後とも、大同特殊鋼グループへのご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2023年6月27日

代表取締役社長執行役員

清水哲也